# 異常な長時間労働・低収入

## 週80時間超　４人に１人

歯科崩壊はいま考

技工所アンケート報告①

卒業後5年で75%が離職するとも言われる歯科技工士。歯科技工の危機は、患者への良質な歯科医療の提供を揺るがす歯科医療の危機に直結している。こうした歯科技工の現状の改善を目指して、協会は大阪歯科技工士連絡会と共に、歯科技工所（士）アンケート調査を7月に実施した。大阪府内1098カ所の歯科技工所に郵送し、131件の回答があった（回収率11・9%）。

長時間と言われる歯科技工士の労働時間について、1週間の平均労働時間を尋ねた。単純平均で68・4時間、歯科技工士1人だけのいわゆる1人ラボでは平均労働時間が73・8時間にも及ぶ。また労働時間の分布を見ると、「70～79時間」で22・1%と5分の1以上を占め、「80時間以上」も全体の27・5%と4分1を大きく超えている。

休日は「1日」が55・4%と半分を超えているが、「ほとんど取れない」が23・8%もあり、全体の4分の1弱が週1回の休みさえままならない。

総売り上げを見ると平均3060万円（年額）、可処分所得は平均で507万円（同）となっている。これが1人ラボとなると総売り上げの平均が655万円（同）、可処分所得は354万円（同）となる。異常な長時間労働である上に低収入という状況だ。また可処分所得の分布は、「～300万円」で29・8%とほぼ3割を占めており、「～500万円」で51・2%と過半数を超えた（グラフ）。

こうした厳しい現状について、歯科技工士はどのように考えているのか。アンケートの自由意見欄に寄せられた声を一部紹介する。（つづく）

### 自由意見欄に寄せられた声（一部抜粋）

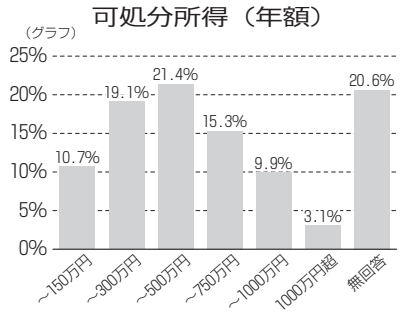
○現実問題として長時間働いているのに低賃金過ぎる!! 技工所のレベルではなく価格にのみドクターが食いつく!!

○良い物を作ろうと思えば、時間はかかると思います。補てつ物の保険点数が決まっている中で、ドクターサイドは、その中で経費削減の為、技工料金を少しでも安くと考えられているようですが、その結果、技工料金のダンピングが起こり、その料金に見合った補てつ物しか出来上がってこない。

○問題は、勤務者を使っている大中小規模の技工所です。このような技工所が料金を下げて回ると根こそぎ仕事を持って行くケースが多く見られます。そして料金を下げる事によって勤務者が数をこなして売り上げを維持する。よって長時間労働することになる。昔から勤務者の長時間労働は変わっていないと思っています。

○7：3の現状は、まったく守られていない。

可処分所得（年額）




保険で良い歯科

## 「異常がなくて安心した」

### 事業所で健診・健康講話

保険でよい歯科医療を大阪連絡会は7日、加盟団体の株式会社関西共同印刷所で健康診断を実施した。お昼の食堂で健康講話も開催した。今回で3回目、年に1度恒例となった、事業所への健診には、山上顧問が出務し、36人が受診、健康講話には約60人が参加した。

健診する山上紘志顧問＝7日、株式会社関西共同印刷所

健康講話ではパンフレット「よりよく食べるはよりよく生きる」をもとに、噛むことの重要性を解説した。また、昨今話題のサプリメントの副作用についてもふれ、サプリメントと薬は相互作用があり、組み合わせによっては危険を伴うことがあることから「サプリメントをとるなら、投薬がないことが最低条件」と警鐘をならした。

毎年健診を受けている社員は、「毎年診てもらうのを楽しみにしている。今年も異常がなく安心した」と感想を寄せた。

## 住宅地に囲まれた八尾空港 軍事利用は危険すぎる

東に生駒山、南に大和川が臨まれる八尾空港は、市街地の真ん中にひっそりと横たわっている。入口から100㍍ほどの規則正しく並んだ楠の並木道が、小さなターミナルビルへと導く。ビルは大阪航空局の事務所と管制塔だけしかなく、一般の訪問者には入りにくい所だ。飛行機等の離発着回数が少ないためだろうか、爆音も無く非常に静かな空港だ。ここに商業用の民間の小規模な3～4社の空港会社と訓練学校が滑走路に面して建っている。土曜日の昼下がりのためか、人影も疎らにしか散見出来なかった。滑走路を全体に見渡すところもなく、草を踏み分け、鉄の柵越しに飛行機の発着を眺めた。

八尾空港

## 全国初の民間飛行場

八尾空港は1933年、南木の本と大田地区の農地を埋め立てて造られた。45年に米軍によって一時接収され、ヘリコプター部隊が使用した。54年に米軍は撤退し、全面的に日本に返還された。56年に八尾飛行場として全国初の民間飛行場として使用が開始された。

この飛行場は日本でも珍しい交差滑走路を持ち、1490×45㍍と1200×36㍍の滑走路がある。年間の利用者は1万3000人、離発着回数は3万8000回だそうだ。利用目的は宣伝広告、写真測量、訓練飛行、遊覧飛行、災害援助、消火救難報道、自家用機の使用等で商業用、防災用と個人使用などだ。

2013年、日本維新の会の橋下共同代表が、米軍関係者も首を捻る八尾空港での米軍の垂直離着陸輸送機オスプレイの訓練受け入れを提起した。当然、八尾市民も八尾市議会も反対し、7月3日に「安全性が確保されない」ということで、市議会は受け入れ反対を決議した。八尾空港の近接する周辺は、中小企業の工場・事務所、住宅地に囲まれた人口密集地である。市議会の議決は当然のことだ。

八尾空港を一般市民が利用するのは、放送宣伝飛行、遊覧飛行、自家用機の運転だろう。一度、家内と夜の遊覧飛行を楽しみたいものだ。

（新聞部・伊津進弘）

おおさか ウォッチング 255

## 協会行事案内

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

お申し込みは 電　話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

北大阪地区講習会

### いまどきの税務調査、学ぶのは今でしょ！ 雇用トラブルにも要注意

**日時** 11月9日（土）午後7時～9時
**会場** チサンイン江坂ホテル10階（地下鉄「江坂」駅徒歩7分）
**講師** 佐飛淳一税理士
**会費** 会員無料　**定員** 50人
※ホテル駐車場は無料

### 米どころ近江の酒蔵見学と近江牛・松茸を堪能するバスツアー

**日程** 11月10日（日）
**出発** 難波：午前8時　梅田：午前8時30分
**到着** 難波：午後6時30分　梅田：午後6時
**行き先** 甲賀、信楽
**参加費** 大人1万円　子ども（小学生以上）6千円
**主催** 大阪市北部・東部・南部各地区

大阪市西部地区・大阪市東部地区・大阪市南部地区

### 洗練された接遇・マナー上級編

**日時** 11月10日（日）午前10時～午後1時
**会場** 保険医会館　**定員** 30人
**講師** 西出知子氏（接遇マナーインストラクター）
**会費** 会員院所スタッフ3千円

堺・高石・和泉地区

### 堺再発見ウォーク

**日時** 11月10日（日）午前10時
午後1時過ぎにJR百舌鳥駅で解散後、懇親会
**集合** 南海本線「堺」駅前
**定員** 20人　**会費** 無料
**案内人** 堺市ボランティアガイド
**懇親会** 八幡そば（参加費：実費）
**コース** 南海本線「堺」駅～与謝野晶子生家跡～宿院頓宮～千利休屋敷跡～南宗寺～自転車博物館～JR「百舌鳥」駅
※スタッフ・ご家族の参加も大歓迎です

11月度生涯研修

### 子どもたちをう蝕・不正咬合から守る

**日時** 11月17日（日）午前10時～午後1時
**会場** M&Dホール　**定員** 100人
**講師** 須貝昭弘氏（神奈川県川崎市開業）
**会費** 会員3千円、未入会者1万円

共済セミナーⅡ

### 相続対策と保険医年金の上手な受け取り方

**日時** 11月20日（水）午後2時～4時
**会場** 保険医会館
**講師** 服部泰彦氏（三井生命）
**会費** 無料　**定員** 30人

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です

※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。